



平成 26 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社C&Gシステムズ  
代表者名 代表取締役社長 塩田 聖一  
( J A S D A Q コード 6 6 3 3 )  
問合せ先 取締役 管理統括部 部長  
大野 聡太郎  
( T E L . 0 3 - 6 8 6 4 - 0 7 7 7 )

## 通期連結業績予想の修正および 個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の通期業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。また個別業績につきまして、業績予想の開示を省略しておりましたが、前期実績値との対比においてその差異が開示基準に達する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,614	244	254	192	17円44銭
今回修正予想 (B)	3,950	260	280	315	28円52銭
増減額 (B-A)	336	16	26	122	
増減率 (%)	9.3	6.6	10.2	63.5	
(参考) 前期連結業績 (平成 25 年 12 月期)	3,686	271	306	193	17円50銭

(2) 業績予想修正の理由

当第1四半期、当社グループでは消費増税前の駆け込み需要により国内向けCAD/CAM販売が伸長、第2四半期に需要が一服したものの、今夏以降の製造業の設備投資意欲回復を背景に、引続き国内向けCAD/CAMシステム販売が好調に推移いたしました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益それぞれについて前回予想を上回る見込みとなったため、修正いたしました。

加えて、当期の通期業績の状況および今後の見通しに基づき、繰延税金資産の回収可能性を精査しておりましたが、その結果、繰延税金資産を95百万円計上する見込みとなりました。これにより、当期純利益が通期業績予想を大きく上回る見込みとなったため、前回予想を修正いたしました。

(3) 平成26年12月期(通期)個別業績と前期実績値との差異(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	2,987	174	220	166	15円12銭
今回発表予想(B)	3,200	218	248	310	28円07銭
増減額(B-A)	212	43	27	143	
増減率(%)	7.1	24.7	12.3	85.7	

(4) 差異の理由

連結業績予想の修正と同様の理由であります。

以上